

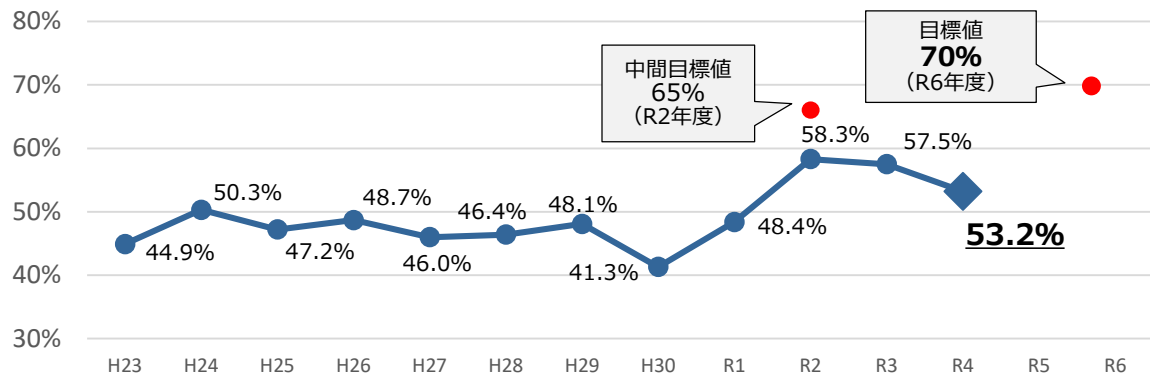
## 1) ユニバーサル都市・福岡推進協議会の設置目的

みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」の実現を目指し、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、誰もが住みやすく、過ごしやすい街づくりの推進を図ること

## 2) 成果指標（第3実施計画（政策推進プラン）より）

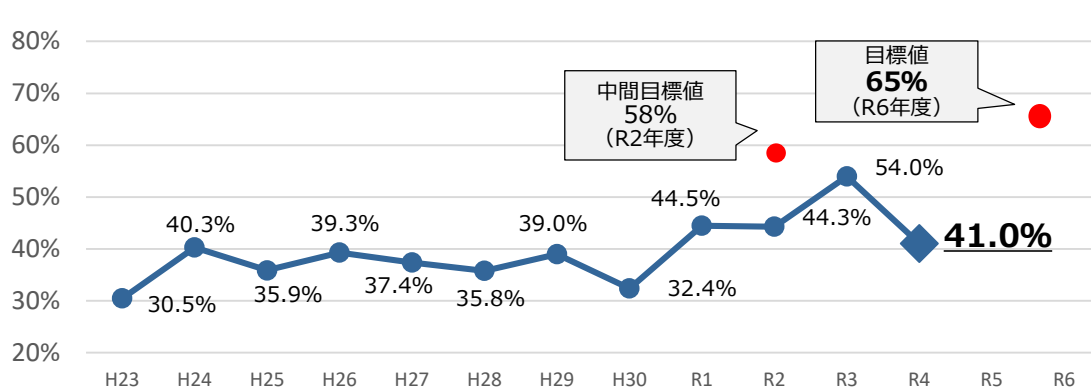
### (1) ユニバーサルデザインの概念の理解度

(ユニバーサルデザインという言葉の意味を知っている市民の割合)



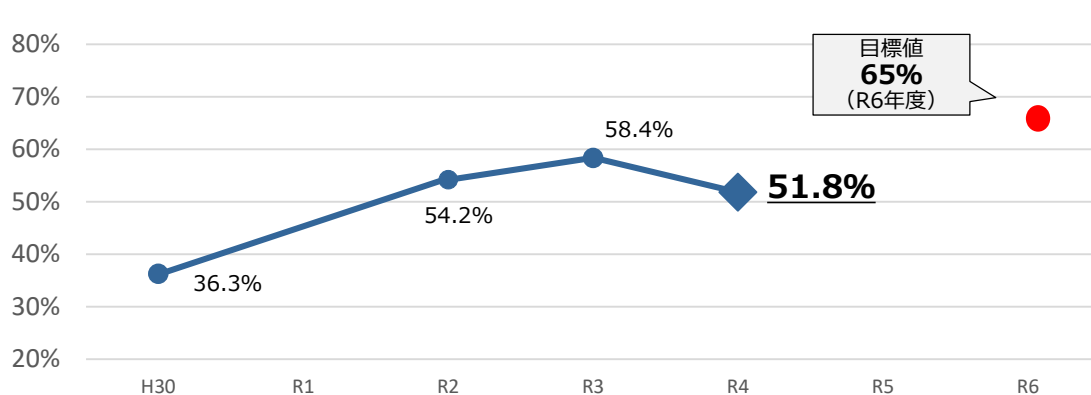
### (2) ユニバーサルデザインの取組みへの評価

(ユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思う市民の割合)



### (3) 「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークの認知度

(「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークを見たことがある市民の割合)

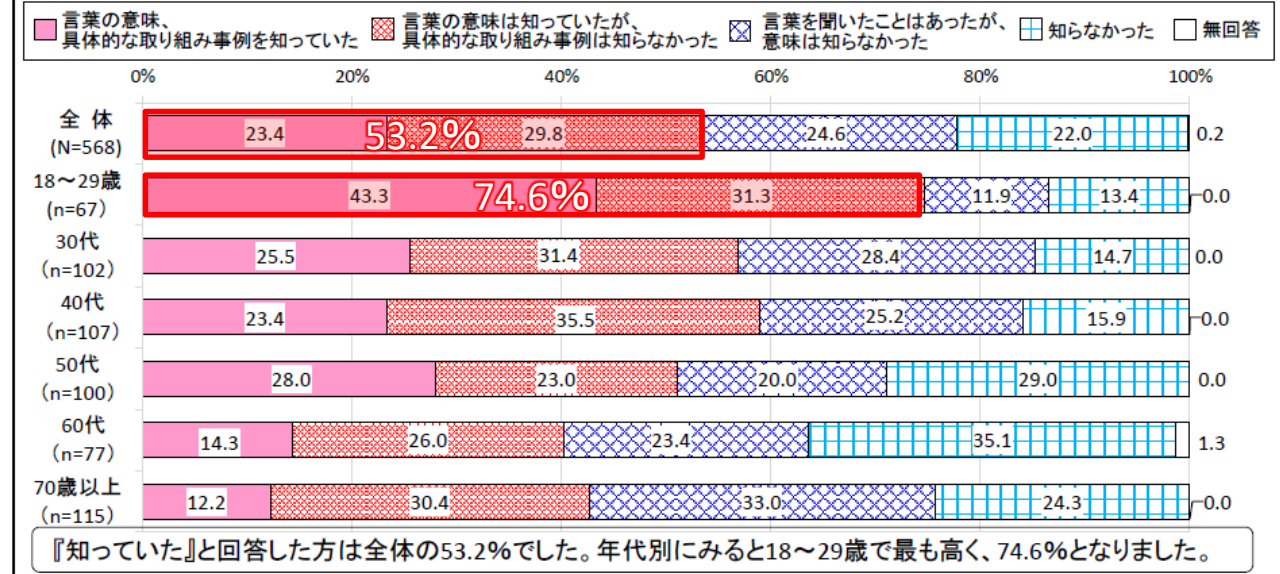


## <参考> 令和4年度市政アンケート調査結果報告より抜粋

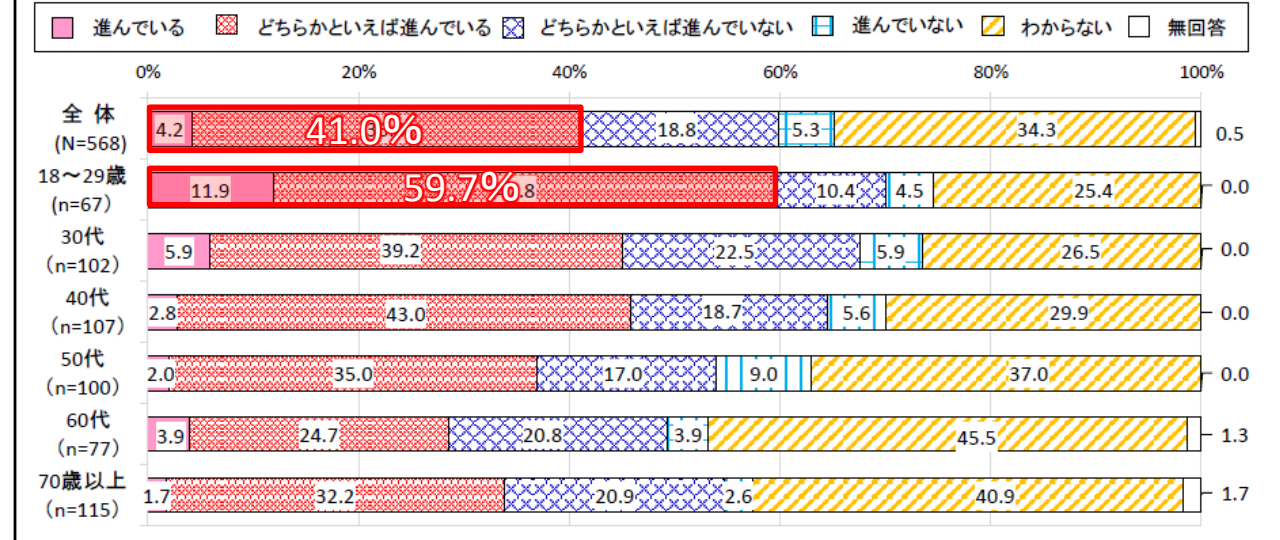
「ユニバーサル都市・福岡」について (N=568)

R4年度

「ユニバーサルデザインについてどの程度知っていたか」



「福岡市はユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思うか」



## <参考> 令和4年度ユニバーサル都市・福岡推進協議会資料【今後の方向性】(抜粋)

- ・ユニバーサルデザインの認知度の低い高齢者層にもっと訴求するような普及・啓発の方法を検討する
- ・インスタグラムの利用率は、「10~20歳代は70~80% 50歳代以上は10~40%」であり、ユニバーサルデザインの認知度の比較的高い18~29歳へ伝わっていることは想定されるが、課題となる高齢者層にはあまり伝わっていないことが想定される

## 3) 主な取組み (★:ユニバーサル都市・福岡担当事業 ●:各局事業)

### 新規

#### ★ユニバーサル都市・福岡普及啓発事業【総務企画局】

- ・ユニバーサルデザインやSDGsの理念を踏まえた取組みなどにより、「ユニバーサル都市・福岡」の認知度向上のため、各年代に応じた普及啓発を実施予定  
(39歳以下)  
ラジオとタイアップしたインタビュー記事やイベントを活用した記事のSNS配信
- (40歳～59歳)  
通勤時を意識した公共交通機関における広報
- (60歳以上)  
60歳以上の参加の多いイベントにおけるユニバーサルデザインの理念を踏まえた落語会の実施

#### ●JA全農ふくれんと市内の福祉事業所を新たにマッチング！【道路下水道局】

- ・JA全農ふくれんと福祉事業所のマッチングを行い、福祉事業所が工コ肥料の製造工程の一部を継続的に担っている(6月開始)



#### ●おむつと安心定期便を開始【こども未来局】

- ・子育て家庭の孤立化を防ぎ、安心して子育てができる環境づくりをすすめるため、0～2歳の子育て家庭世帯を対象に、定期的に見守りながらおむつ等をお届け(8月開始)



#### ●「認知症フレンドリーセンター」の開設【福祉局】

- ・認知症フレンドリーな取組みをさらに広げていくために、認知症に関するこれまでの取組みや最新の知見を提供し、情報発信していく拠点をオープン予定(9月開設)

#### ●離島の公民館などで「リモート窓口」本格導入【総務企画局】

- ・離島など区役所から遠い地域の公民館や出張所と区役所をビデオ通話で繋ぎ、区役所まで出かけることなく、行政サービスに関する相談や、申請書類の作成など手続きをサポート(11月開始予定)

#### ●学びの多様化学校(不登校特例校)の設置に向けた取組み開始

##### 【教育委員会】

- ・学校に行きづらい生徒に多様な学びの場を提供するため、学びの多様化学校(不登校特例校)の設置に向けた取組みを開始
- ・福岡市教育センター内に設置することを想定(令和7年度開校想定)

### R4～

#### ●インクルーシブな子ども広場【住宅都市局】

- ・誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことができる「インクルーシブな子ども広場」の整備に向けた取組みを推進
- ・インクルーシブな子ども広場第1号百道中央公園の整備プラン作成(R5.7月完成)



#### ●視覚障がいのある方へ音声コードアプリの利用をサポート

##### 【福祉局・各区役所】

- ・視覚障がいのある方へ、印刷物の内容を音声で読み上げるスマホアプリ「Uni-Voice」のインストールや使い方のサポートを開始(R4.8月開始)

#### ●Well-being & SDGs登録制度【総務企画局】

- ・働く人のWell-beingの向上とSDGsの達成に向けて取り組む事業者を登録事業者として福岡市が広報するなど応援(R4.4月開始)

### R3～

#### ●重度障がい者等就労支援事業【福祉局】

- ・重度障がい者等の就労促進のため、重度障がい者等に対する通勤や職場等における支援を実施(R3.10月開始)

#### ●「福岡オレンジパートナーズ」と「オレンジ人材バンク」の設立【福祉局】

(R3.6月設立)

### それ以前

#### ★福岡版ユニバーサルマナー検定(講座)の実施

##### 【総務企画局】

- ・高齢者や障がい者への接し方等について、市内の身近なユニバーサルデザインの事例を取り入れた福岡市オリジナルの講座を実施



#### ●ユニバーサルデザイン(UD)タクシーの導入促進【住宅都市局】

- ・高齢者や車いす利用者、来街者など誰もが利用しやすいUDタクシーの導入費用の補助を実施

補助予定 : 133台  
補助上限額 : 20万円/台  
補助台数(累計) : ～R4年度315台



#### ●ベンチプロジェクトの推進【福祉局・道路下水道局・港湾空港局】

- ・誰もが外出しやすいまちを目指し、市内全域へのベンチ設置を推進  
R4年度は、市管理道路における設置可能なすべてのバス停にベンチを設置  
(R4年度末時点 ベンチ設置数(累計) 527箇所 616基)

